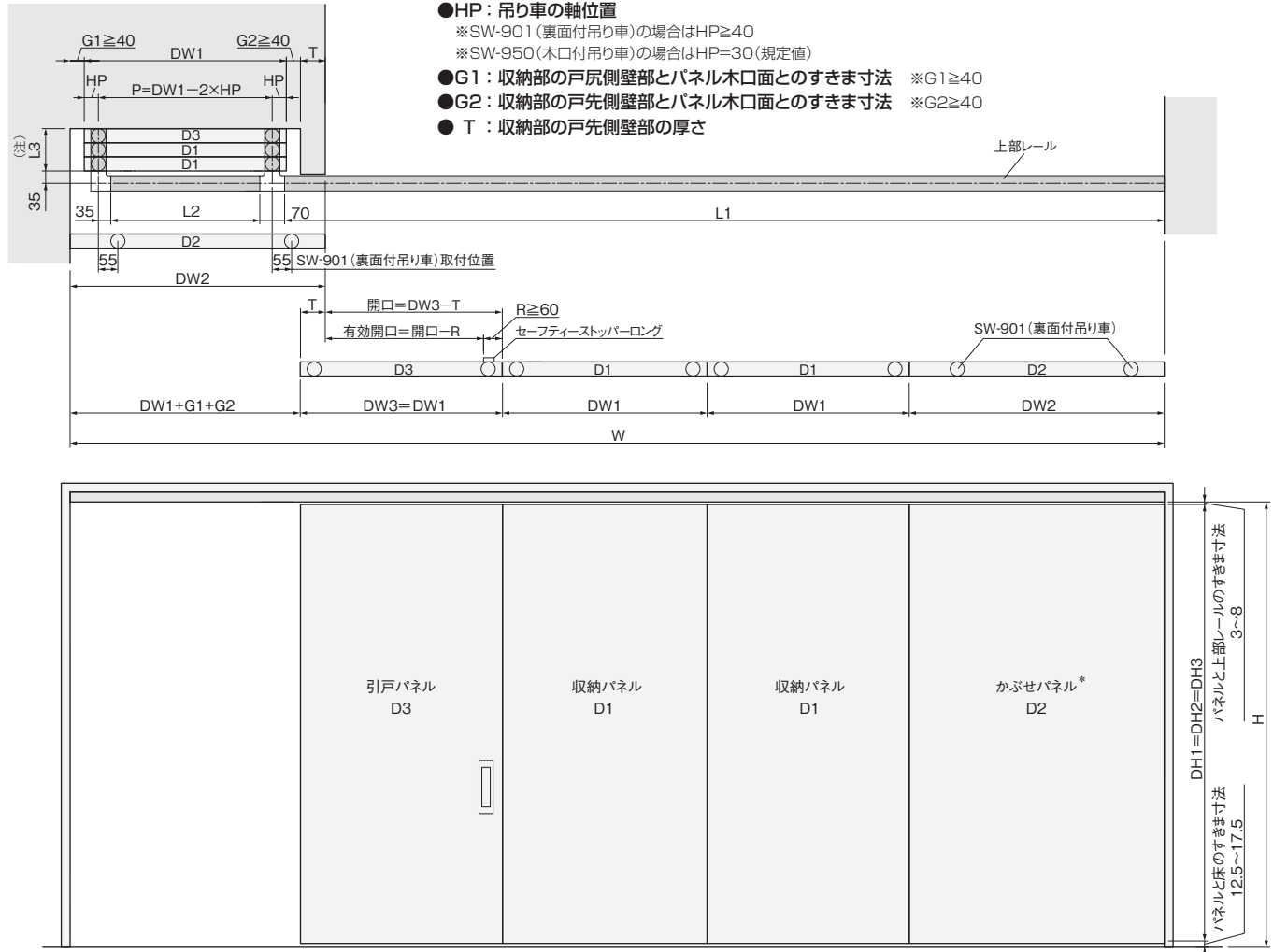


使用条件

一般住宅屋内用木製パネル(浴室には使用できません)
 ◇パネルの総質量:40kg以下(パネル1枚) ◇パネルの厚さ:36～40mm
 ◇パネルの幅:1,300mm以下(SWボトムタイトを使用の場合)

設計ガイド

■パネル寸法の求め方



*パネル収納時に、収納部を覆って隠すパネルです。
 吊り車はSW-901 (裏面付) を使用してください。

パネル寸法の出し方

- 収納パネルの高さ寸法 DH1 = かぶせパネルの高さ寸法 DH2 = 引戸パネルの高さ寸法 DH3
 $DH1=DH2=DH3=H-20.5$
 ※上式でパネルの高さを求めることにより、パネルと床のすきま寸法範囲(12.5～17.5)でパネルの上下調整ができます。
 ※上式の20.5mmは、「パネルと上部レールのすきま寸法」と「パネルと床のすきま寸法」の合計寸法です。
- 収納パネルの幅寸法 DW1 = 引戸パネルの幅寸法 DW3
 $DW1=DW3=\{W-2\times(G1+G2)-T\}\div(\text{総パネル枚数}+1)$
- かぶせパネルの幅寸法 DW2
 $DW2=DW1+G1+G2+T$

直線レール(L1、L2、L3)の長さ寸法の出し方

- L1=W+HP-(DW1+G1+35)
- L2=DW1-2×HP-70
- (注)●L3
 - ①オプションのアダプターを使用する場合
 - L3端部にSW-908(固定ブロック)を使用する場合
 $L3\geq 40\times(\text{総パネル枚数}-1)+30$
 ※ただし、L3の最小値は130となります。
 - L3端部にSW-908(固定ブロック)を使用しない場合
 $L3\geq 40\times(\text{総パネル枚数}-1)$
 ※ただし、L3の最小値は130となります。
 - ②オプションのアダプターを使用しない場合
 - L3端部にSW-908(固定ブロック)を使用する場合
 $L3\geq 40\times(\text{総パネル枚数}-1)+30$
 ※ただし、L3の最小値は95となります。
 - L3端部にSW-908(固定ブロック)を使用しない場合
 $L3\geq 40\times(\text{総パネル枚数}-1)$
 ※ただし、L3の最小値は65となります。

開き戸
金具

1

引戸
金具

2

上吊式
引戸金具

3

AFD

HR

SD

連動引戸

オプション

引戸錠

4

移動
間仕切
金具

5

室内用
アルミ
金具

6

折戸
金具

7

取手・
引手

8

スライド
丁番

9

スライド
ワイヤー
バスケット

10

収納・
吊金具

11

その他の
家具金物

12

物干金具・
諸金具

13

設計
施工
ガイド

会社案内